



道

発行責任者 増永正始
 編集責任者 中野 勲
 大阪市福島区大開1-19-40
 TEL 06-6462-6762
 平成17年3月号
 (第3号)

福島区「大開町と松下幸之助に関する事業」委員会

平成十七年度活動計画(案)

事業活動はいよいよ町おこしへ

「基本方針」

会長 増永正始

町おこしのシンボルとなる記念碑が完成したことから、いよいよ町おこし事業に着手します。その第一弾として『藤まつり』の開催に向けて活動を推進します。大開の活性化を最終目標に、事業委員会の三部会が総力を上げてこれに取組みます。

町おこし事業部会

副会長 中野 勲

「活動方針」

念願の記念碑の完成を見て、『松下幸之助創業の地』大開をより広く世間に認知して頂き、且つ地域活性化の一助になることを方針とします。

「活動計画」

本格的な町おこし事業の第一弾として区花・野田藤をメインとした『藤まつり』の開催を計画しております。また、これを更に発展させより多くの地域の皆様とのふれあいをテーマに、記念碑のある大開公園をメイン会場とした恒久的なイベントを町おこし事業部会な

らびに事業委員会で企画推進します。

また、一年を四季に分けた活動は従来どおりといたします。春の『リサイクルフェア』、夏の野田阪神本通商店街の『納涼まつり』、秋の『区民まつり』への出店はもとより、冬の西野田工業高校『夢と光のファンタジー』の支援などの活動を展開してまいります。

松下幸之助研究部会

副会長 井形正寿

「活動方針」

三年目を迎え、毎月一回開催の『創業当時の資料を読む会』を中心に、創業期における松下幸之助の不透明な部分を更に調査し、同時に現地ボランティア案内役の育成も推進します。

「活動計画」

創業の地、記念碑建立を契機として、見学者の来訪が続いていますので、創業期の不透明な部分を解消するために努力します。特に十一月(といちかい)メンバーの追跡調査を本格的に取り組みと共に、松下幸之助の思

想・信念と経営理念に影響を及ぼした人物の発掘に努めます。

更には大開町時代の社員宅や、その子孫の家庭に伝承されているエピソードなどの聞き取り調査と資料収集も行いたいと思います。

記念碑管理部会

副会長 山本博造

「活動方針」

記念碑が完成したことから記念碑建立準備部会は、名称も記念碑管理部会と改め新たな活動を展開します。

「活動計画」

今年度から次の四項目を部会活動の新たなテーマとして取組んでまいります。

- 一、記念碑をいつまでも好ましい状態に維持するためきめ細かくメンテナンスを実施します。
- 二、藤棚等の付帯設備のメンテナンスを実施します。
- 三、案内板やサイン等、掲示板のメンテナンスを実施します。
- 四、記念碑のパンフレット等を作成し、広報活動を積極的に行います。

以上、平成十七年度の活動計画をご提案します。

「野田藤まつり」実施要領(案)

大開の活性化を目指した町おこし事業の第一弾として、『野田藤まつり』の開催を提案します。

「ステップ」

- 一、来年、春に大開公園で第一回『野田藤まつり』を開催します。
- 二、本年四月十七日(日)、藤の苗(一〇〇鉢程度)を事業委員会で購入し、これを三鉢一組(肥料付)として里子に出します。
- 三、里親(二十軒程度)は大開の方にお願ひし、一年間育てて頂きます。指導員を決め、手引書を用意します。
- 四、一年後、三鉢のうち一鉢を里親に差し上げ、残りの二鉢(枯れたものも)を回収します。
- 五、回収した鉢植えの藤を『野田藤まつり』で販売(町おこし協賛金として)します。収益金は事業委員会の活動資金に繰り入れます。
- 六、『野田藤まつり』では、藤のコンテストも実施し、サツキなどの販売を実施するかたわら各種の出店も計画します。
- 七、この活動を繰り返すことにより、やがて各家の軒先に鉢植えの『野田藤』が美しく並び、『藤のまち大開』が広く認知されることを期待します。

以上



「野田藤」

National/Panasonicの店
 大開2丁目16-1
 TEL 6461-2757
 FAX 6461-2790
 営業時間 / AM9時 ~ PM8時
サンコーデンキ

酒類・米穀・食品

株式会社 山本
 福島区大開1丁目9番6号
 (区役所前入 大開小学校東側)
TEL.6463-2323

あなたの街のでんきやさん
 電化製品 販売 修理
ミスノデンキ
 大開1丁目5-23
 TEL 6461-4305

平成十六年度活動報告

平成十六年度活動報告

会長 増永正始

松下幸之助さん生誕一一〇年となった昨年の十一月二十七日に、記念碑の除幕式式典を開催することができました。当日は、来賓をはじめ地元、松下O.B.、報道関係の方々、更には事業委員会の皆様と本当に多くのの方々にご出席を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

建立に当たりましては、地域をはじめ松下山、松下グループの九千三百余名の皆様より、ご



が、僅かではあります。八月六日には野田阪神本通商店街恒例の「納涼夜市」で空店舗を借上げ、また九月十一日の「福島区民まつり」でも、

「活動報告」 松下山之助の自伝『私の行き方 考え方』を読みました。出席者から、新しい情報が次々と寄せられて、大変楽しい勉強会になっていきます。出来れば地元町会・商店会に働きかけ、輪読会の輪を広げて行きたいものです。また、ボランティア案内役として一月十六日に創業の地を初めて案内し、今後も積極的に継続して行くつもりです。

「活動報告」 記念碑建立準備部会では、事業委員会発足以来、町おこしのシンボルとなる記念碑「松下山之助創業の地」の建立に文字通り腐心してまいりました。いく度となく行き詰まりながらも、昨年十一月二十七日めでたく記念碑の除幕式を執り行いました。

寄付を頂きましたことに重ねて厚く御礼申し上げます。大開公園は皆様方の目にも映っており、リニューアルにより明るく美しくなり喜んでおります。町おこし事業部会 副会長 中野 勲

「活動報告」 記念碑建立準備部会では、事業委員会発足以来、町おこしのシンボルとなる記念碑「松下山之助創業の地」の建立に文字通り腐心してまいりました。いく度となく行き詰まりながらも、昨年十一月二十七日めでたく記念碑の除幕式を執り行いました。

この記念碑建立にあたっては、大阪市をはじめ各方面のご協力をいただきました。その上、日本全国から力強い募金を寄せていただき、立派な記念碑が完成し、部会の任務をまっとうできたこと評価しております。

平成16年度収支報告書(事業資金)

平成17年2月28日

収入の部		支出の部	
前期繰越金	2,354,610	事務用品費	93,198
総会々費	108,000	消耗品費	43,218
会報協力金	70,000	備品費	28,785
会報広告収入	15,000	会報発行費	192,195
Fマーケット収益金	19,028	店舗賃料	15,000
受取利息	8	旅費交通費	105,648
		通信費	57,719
		租税公課	28,500
		総会開催費	374,335
		振込手数料	1,175
		次期繰越金	1,626,873
合計	2,566,646	合計	2,566,646

以上の通りご報告します。

会計: 船本正治 禰定貞男

二、「松下山之助創業の地」周辺の案内役。三、PHPに関する勉強会、その他レクリエーション活動の実施。これらの活動内容を基に、昨年十二月二十七日には第一回のクリーンアップ活動を実施し、今年一月十五日には第一回のレクリエーション活動として、門真の松下電器歴史館を訪問し勉強会を開催しました。翌十六日には初の創業の地案内役にも挑戦し、京都の『日本史を学ぶ会』の皆様が創業の地の案内をさせて頂きました。



今後ともこうした活動を通じて、松下山之助創業地「大開」が広く内外にPRできるよう、メンバーの皆様と共に頑張ってくださいと思います。PHPのおおひらき松翁会 幹事 市野俊哉

お買物に...ご飲食に...
レジャーに...

ふれあいの街。お楽しみいただける街

野田阪神駅前通商店会

会長 中岡 功平

使って便利!! 贈って喜ばれる!!

キッチン&インテリア

Woodyhouse

フナモト

野田阪神本通商店街中央 TEL6460-2081

ティオ

TIO

NODA HAN

野田阪神本通商店会

http://www.LC-info.co.jp/arcade/hondori.html